

平成24年度 第1回安曇野市スポーツ推進審議会 会議概要

1	審議会名	スポーツ推進審議会
2	日 時	平成24年5月16日(水) 午後7時から午後8時30分まで
3	会 場	豊科公民館 大会議室
4	出席者	下里会長・中田副会長・西村委員・丸山委員・古澤委員・宮澤委員・加々美委員 降幡委員・降旗委員・臼井委員・宮島委員
5	市側出席者	丸山教育長・赤羽課長・竹田課長補佐・細川副主幹・塩原主査・土屋主査 小松主査・赤津主事・熊井主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成24年5月24日
協 議 事 項 等		
1	会議の概要	<p>(1) 開 会 (課長)</p> <p>(2) 委嘱書交付 (教育長)</p> <p>(3) あいさつ (教育長)</p> <p>(4) 自己紹介 (全員)</p> <p>(5) 協議事項</p> <p>① 役員選出・・・会長、副会長を互選により選出し、以降は会長が議長となる。</p> <p>② 平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画について</p> <p>③ その他</p> <p>(6) 閉 会 (課長)</p>
2	審議の概要	<p>(1) 役員選出</p> <p>(事務局) (安曇野市スポーツ推進審議会条例の説明) 委員の互選により会長、副会長各1名を置くことになっておりますが、いかに選出したらよいかお諮りさせていただきます。</p> <p>(委 員) 事務局案があればお願いしたい。</p> <p>(事務局) ただいま事務局案があればというご意見がありました。提案をさせていただき、皆様方にご承認をいただくということでのよろしいでしょうか。 (異議なしの声あり)</p> <p>(事務局) 会長に安曇野市体育協会会長の下里安生様をお願いをしたいと思います。副会長に健康運動実践者の中田勝子様をお願いをしたいと思います。以上、提案をさせていただきたいと思います。拍手でご承認をお願いします。(拍手) それでは会長、副会長、前の席においていただきたいと思います。</p> <p>(会 長) (就任挨拶)</p> <p>(副会長) (就任挨拶)</p> <p>(2) 平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画について(事務局より説明)</p> <p>(事務局) スポーツ振興計画の経緯について若干お話したい。(説明) 平成23年度事業報告について(スポーツ振興係と公民館事業について説明) 平成24年度事業計画について(スポーツ振興係と公民館事業について説明) 平成24年度事業計画について(施設整備事業について説明) 県民豊科運動広場の拡張改修工事については、これから実施設計に入り11月に工事を着工する予定。25年5月頃までに完成させたい。また、穂高会館の耐震補強及び改修工事の実施設計も、利用者の意見を聞きながら今年度に行なう。</p>

協 議 事 項 等

- (会 長) 今の説明に関しまして、ご意見ご質問はございますか。
- (委 員) 大規模な改修計画であるが、フリークライミングができる施設はあるか。
- (事務局) 今のところそこまでのことは考えていないが、予算もみつつ検討していきたい。
- (委 員) スポーツ振興計画が策定されて2年目になるが、この主旨に沿って前進することを願う。「競技スポーツの振興と指導者の育成」に「指導者の養成と指導体制の活性化」とあるが、「一貫指導体制の構築」に関して、それなりの動きをする必要があるかと思う。それから「スポーツ指導者連絡協議会の設立・支援」についても具体的に誰がどこから動けばいいのか、それが体協ならば自覚のもとに動いていかなければならない。他の施策も含め、3年間くらいの見通しをもってやっていかないと、この振興計画が、ただ作っただけの計画になってしまうので、具体的な筋道を共に考えていきたい。
- (委 員) スポーツ振興計画を実現していくために具体的にどうしていくのが重要だと思う。そのために、スポーツ施設の充実も重要ではないか。予算が絡むので単年度で出来ることではないと思うが、既存の施設を整備・拡充することよりも、新たに大きな施設を作り、安曇野市に注目が集まることも必要だ。規模の大きい施設は活用できるし、人が集まってくる。より具体的な目標を定めないと動けない。
- (事務局) 最初のご意見については、確かに市が計画しているスポーツ教室等は、生涯スポーツの推進ということで、スポーツのきっかけとなるような教室が主である。競技スポーツについては、体協のみなさんをお願いして今年もいくつか計画をしていただいた。今後は体協と十分すりあわせをしたり、関係団体との連携を進めたりしながら振興計画を推進していきたい。また、次のご意見としてスポーツ施設の話があったが、あれば大会もできるし市民の関心も高まるのであるが、旧5町村から引き継がれた施設は古く、その修繕が主になっている。大きな体育館やスタジアムやサッカー場があれば理想だが、現時点ではそこまでいっていない。
- (委 員) 手前だけでやろうとするからダメなのであって、県が施設を造るときに安曇野市を選定してもらえよう環境を整えるなど、いろいろなつてを使いながらやることも必要ではないか。子どもたちの秘めた可能性をお膳立てするのが我々だ。
- (事務局) 県民豊科運動広場の整備については、宝くじのお金を使えないか県とも折衝しており、アプローチはしている。
- (委 員) スターをつくれればいい。安曇野からメダリストが出ればお金も持ってこられる。待っているのではなく行動を。
- (教育長) 何もしていないということではなく、県と交渉したり議員に話したり、いろいろな手を打っている。我々の把握していない部分で情報があれば教えていただきたい。今回の改修には国の特例債を活用するが、市の財政は厳しい状況にある。
- (委 員) 会議資料は、いろいろなイベントが一覧表になっているが、生涯スポーツの立場からこういうことをやった、こういうことをやっていくということを振興計画の5つの項目にあてはめて示した表にすれば、委員も先の見通しを持って意見を言えると思う。振興計画と事業が一体化して見られるので検討してもらいたい。
- (委 員) 目標値を掲げてあるので、進行管理の面でチェックしていきながら施策の展開をしていかなければならない。市のホームページにスポーツの窓を設けてもらい、施設やイベントの情報に飛べるよう、時代に合った形にしてもらいたい。
- (事務局) 関係部署と協議して対応できるものは対応していきたい。

協 議 事 項 等

- (委 員) 指導者を把握し、活用していかないといけない。競技団体ではそれぞれに指導者を把握していることと思うが、振興計画につなげていくためには、指導者の情報をひとつにまとめ、どう活用していくかを考えていく必要がある。
- (事務局) おっしゃられるとおり。体協とも調整させていただきながら対応を考えたい。
- (委 員) 条例の第2条に「審議会はスポーツの推進に関する重要事項について調査審議する」とある。この重要事項として施設の充実というのは大きなウエイトを占めると思う。課長の説明も分かるが、絵に書いた餅でもいいからビジョンがほしい。ビジョンがあると励みになるので、夢を語るプランを作っていただきたい。
- (事務局) 施設を作るにはそれなりの予算が必要。庁舎の建設などもあるので、それらも考慮してビジョンを描きながら、みなさんにご相談させていただきたい。
- (委 員) 我々は何を審議して推進していくのか、審議会に何ができるのかを考えていきたい。そういう意味では、いろいろな問題点を早い段階で具体的に提示していただき、それぞれの団体において研究・調査をして、この審議会で話し合い高めていくためにも、次回に向けての宿題がほしい。
- (事務局) スポーツ振興計画策定するときには、審議会を6回開催させていただいた。策定委員会も解散したので、この審議会では振興計画の進捗状況を見ていただきたい。宿題をとのことであるが、本日は用意してきていないので、またご相談したい。
- (会 長) 何かございませんか。なければ「その他」ありますか。

(3) その他

- (会 長) 穂高会館の改修は大規模なものになると思うが、使用できない間の対応は。
- (事務局) 実施設計がこれからなので具体的なことははっきりしておりませんが、これから利用者みなさんと話しをしたり、管理している公民館の職員とも検討したりしながら対応を考えていきたい。特に体育館部分は長期間使用できなくなるので、学校施設の利用など、なるべく利用者に迷惑がかからないようにしていきたい。
- (会 長) 大会を組むのにいつ頃どれくらいの期間使えなくなるのか、使えないときの対応はどうなるのかとよく聞かれるので質問させていただいた。他にありますか。
- (副会長) 要望ですが、「健康・体力づくりの推進」ということで、「保健・福祉・医療機関との連携により～」とあるが、この部分であれば次回の審議会までに実現できるのではないかと。各地域で行なっていた健診を、今年度から穂高1箇所と、あとは個人指導になったと聞いた。安曇野市では40代からの糖尿病の人が増えている。40代から体を動かすことの大切さを、行政がひとつになって話し合い、取り組んでいってほしい。
- (事務局) 関係部署と話しをしたい。
- (会 長) 他にないようでございますので、以上をもちまして協議事項を終わります。

—閉会—